

令和3年度

# 予算概要



豊根村



## 令和3年度予算編成について

国の景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるが、少しずつ持ち直しの動きが見られる。先行きについては、持ち直しの動きが続くことが期待されるが、国内外の感染拡大による下振れリスクの高まりに十分注意する必要があるとともに、金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。

国の予算は、「経済財政運営と改革の基本方針2020」において、新型コロナウイルス感染症の下で新しい生活様式や社会活動が動き始め、その変化を先取りし優先課題の設定とメリハリを重視した経済、財政の一体改革を推進することとしている。また、愛知県においても、新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい財政状況にあるものの、新型コロナウイルス感染症の克服はもとより、ウィズコロナ・アフターコロナを見据えた予算となっている。

こうした国・県の状況の中、本村においても新型コロナウイルス感染症の影響は心配されるところである。本村の財政は自主財源に乏しく、地方交付税、村債、補助金に大きく依存している状況であり、その中でも村にとって大きな財源である地方交付税については、算定に令和2年度国勢調査人口数値を用いることや、合併算定が終了して一本算定になることに鑑み、歳入は全体的に依然として厳しい状況であるものと予想される。

一方歳出では、災害復旧や新型コロナウイルス感染症対策に加えて、今後の地方行政は、広域連合や事務組合といった様々な形での広域連携が必要とされている事から、本村が単独の判断で決定する事の出来ない負担が増加していく事が考えられる。

このような状況の中でも、村を元気にするには何に取り組み、何を目指して行くかを明確にすることが重要であると考え、①今まで進めてきた高齢者福祉、子育て支援に加え、障がい者福祉を強化するとともに、②直面する人口減少問題や地方衰退対策に積極的に取り組み、③観光立村の要である茶臼山高原の整備に重点を置いた予算とし、編成にあたっては、「プライマリーバランスの堅持」、「事務事業の改革」、「採算性の追求」を念頭に、住民とともに考え行動する、そして公的支援と住民負担の在り方や、義務と責任の所在を明確にし、小さくても持続する「豊かに根ざす村」を目指す予算とした。

令和3年2月 吉日

豊根村長 伊藤 実

# 令和3年度豊根村予算概要

## 【予算規模】

(単位：千円，%)

会計別	令和2年度	令和3年度	増減	伸率
一般会計	2,223,000	2,336,000	113,000	5.1
特別会計	421,600	443,900	22,300	5.3
合計	2,644,600	2,779,900	135,300	5.1

※増減の詳細は6頁以降の「令和3年度予算規模」参照

## 【重点事項】

令和3年度の主要事業は、別添「令和3年度主要事業」のとおりとなっておりますが、その中でも、「障がい者福祉の充実」、「移住定住の促進」、「茶臼山の観光振興」の3つを重点事項としております。

### 1. 「障がい者福祉の充実」・・・資料：主要事業P6、24、31

- 豊根村障がい者雇用推進プロジェクト事業【新規】 予算額：800千円  
障がい者の方が村内事業所で就労できる体制を構築するための検証を行います。
- 豊根村重度障がい者手当【拡充】 予算額：2,916千円  
重度障がい者の福祉増進を図るため、これまで対象であった2障がい（身体、療育）に精神障がいを追加し、対象者に対し手当を支給します。
- 身体障がい者車両購入・改造助成【新規】 予算額：950千円  
車椅子仕様車両等の福祉車両を購入する際の費用や操向装置及び駆動装置をつける際の改造に係る費用を助成します。
- 基幹集落センターエレベータ設置工事【新規】 予算額：12,073千円  
バリアフリー化のため、基幹集落センター内にエレベータを設置します。

### 2. 「移住定住の促進」・・・資料：主要事業P11、18

- 空き家活用支援補助金【新規】 予算額：600千円  
村へ移住定住する人を増やしていくため、空き家の改修費、居宅の取り壊し等に対して費用の一部を補助します。
- 若者情報ネットワーク支援補助金【新規】 予算額：396千円  
若者の移住定住や子育て支援を図るため、北設情報ネットワーク加入時の工事負担金の一部を補助します。
- 養殖施設整備事業【新規】 予算額：22,000千円  
移住定住に向けた人材育成や所得向上に繋げるため、養殖施設を整備します。

### 3. 「茶臼山の観光振興」・・・資料：主要事業P1

- 茶臼山高原リフト改修事業【新規】 予算額：57,200千円  
茶臼山高原で年中稼働しているリフトを引き続き安全・安心に利用してもらうため、リフト（搬器の更新、索受装置の強化、電気設備機器）の改修を行います。
- やはず池周辺整備事業【新規】 予算額：7,953千円  
茶臼山高原の新たな魅力付けの一つとして、やはず池周辺にデッキを整備します。

## 【歳入全般】

- 1 村税  
村税は前年度対比+3.3%・・・11,481千円増・・・362,075千円を計上。
  - ・村民税 46,319千円 (対象者の増)
  - ・固定資産税 308,119千円 (大規模償却資産の増)
  - ・軽自動車税 4,871千円 (登録台数の増)
  - ・たばこ税 2,766千円 (喫煙者・販売数の増)
- 2 地方譲与税  
前年度対比+64.0%・・・22,172千円増・・・56,816千円を計上。
- 3 利子割交付金  
前年度対比-50.0%・・・90千円減・・・90千円を計上。
- 4 配当割交付金  
前年度対比-14.3%・・・90千円減・・・540千円を計上。
- 5 株式等譲渡所得割交付金  
前年度対比-33.3%・・・180千円減・・・360千円を計上。
- 6 法人事業税交付金  
前年度対比+100%・・・1千円増・・・1千円を計上。
- 7 地方消費税交付金  
前年度対比-6.4%・・・1,440千円減・・・21,150千円を計上。
- 8 環境性能割交付金(旧:自動車取得税交付金)  
前年度対比-7.3%・・・541千円減・・・6,840千円を計上。
- 9 地方特例交付金  
前年度対比+44,900.0%・・・449千円増・・・450千円を計上。
- 10 地方交付税  
前年度と同額・・・960,000千円を計上。
  - ・普通交付税 780,000千円
  - ・特別交付税 180,000千円
- 11 交通安全対策特別交付金  
前年度と同額・・・1千円を計上。
- 12 分担金及び負担金  
前年度対比-13.3%・・・254千円減・・・1,649千円を計上。
- 13 使用料手数料  
前年度対比-12.1%・・・19,923千円減・・・145,168千円を計上。
- 14 国庫支出金  
前年度対比+85.9%・・・42,914千円増・・・92,863千円を計上。
- 15 県支出金  
前年度対比+33.0%・・・50,351千円増・・・203,090千円を計上。
- 16 財産収入  
前年度対比+0.1%・・・4千円増・・・4,716千円を計上。
- 17 寄付金  
前年度対比+17.0%・・・461千円増・・・3,168千円を計上。
- 18 繰入金  
前年度対比-8.0%・・・8,401千円減・・・96,158千円を計上。
  - ・財政調整基金 56,516千円
  - ・ヘリポート基金 6,803千円
  - ・情報基盤整備基金 14,499千円
  - ・村づくり定住促進基金 10,238千円
  - ・奨学基金 7,800千円
  - ・坂宇場地域振興基金他2 302千円
- 19 繰越金  
前年度と同額・・・50,000千円を計上。
- 20 諸収入  
前年度対比+24.1%・・・26,586千円増・・・136,865千円を計上。
- 21 村債  
前年度対比-5.1%・・・10,500千円減・・・194,000千円を計上。
  - ・臨時財政対策債 54,000千円
  - ・過疎対策事業債 92,000千円
  - ・辺地対策事業債 48,000千円

【歳出全般】

《目的別》

- 1 議会費  
前年度対比－0.6%・・・247千円減・・・40,346千円を計上。
- 2 総務費  
前年度対比－8.3%・・・49,663千円減・・・549,913千円を計上。
- 3 民生費  
前年度対比＋4.3%・・・12,572千円増・・・305,160千円を計上。
- 4 衛生費  
前年度対比＋14.8%・・・29,011千円増・・・225,528千円を計上。
- 5 労働費  
前年度対比＋5614.3%・・・786千円増・・・800千円を計上。
- 6 農林水産業費  
前年度対比＋20.2%・・・46,973千円増・・・279,049千円を計上。
- 7 商工費  
前年度対比＋19.2%・・・57,522千円増・・・357,826千円を計上。
- 8 土木費  
前年度対比＋46.0%・・・21,938千円増・・・69,647千円を計上。
- 9 消防費  
前年度対比＋10.4%・・・11,680千円増・・・123,604千円を計上。
- 10 教育費  
前年度対比－11.7%・・・17,169千円減・・・129,408千円を計上。
- 11 災害復旧費  
前年度と同額・・・3千円を計上。
- 12 公債費  
前年度対比＋0.7%・・・1,765千円増・・・248,714千円を計上。
- 13 諸支出金  
前年度対比－99.9%・・・2,168千円減・・・2千円を計上。
- 14 予備費  
前年度と同額・・・6,000千円を計上。

《性質別》

- 1 人件費  
前年度対比+6.7%・・・29,119千円増・・・463,880千円となる。
- 2 物件費  
前年度対比+1.2%・・・6,624千円増・・・545,671千円となる。
- 3 維持補修費  
前年度対比+44.4%・・・10,482千円増・・・34,115千円となる。
- 4 扶助費  
前年度対比+4.2%・・・2,256千円増・・・56,329千円となる。
- 5 補助費等  
前年度対比-15.2%・・・79,109千円減・・・440,673千円となる。
- 6 普通建設事業費  
前年度対比+52.6%・・・109,311千円増・・・317,323千円となる。
- 7 災害復旧事業費  
前年度と同額・・・3千円となる
- 8 公債費  
前年度対比+0.7%・・・1,765千円増・・・248,714千円となる。
- 9 積立金  
前年度対比+334.9%・・・3,372千円増・・・4,379千円となる。
- 10 貸付金  
前年度対比+9.1%・・・2,400千円増・・・28,800千円となる。
- 11 繰出金  
前年度対比+16.4%・・・26,780千円増・・・190,113千円となる。
- 12 予備費  
前年度と同額・・・6,000千円となる

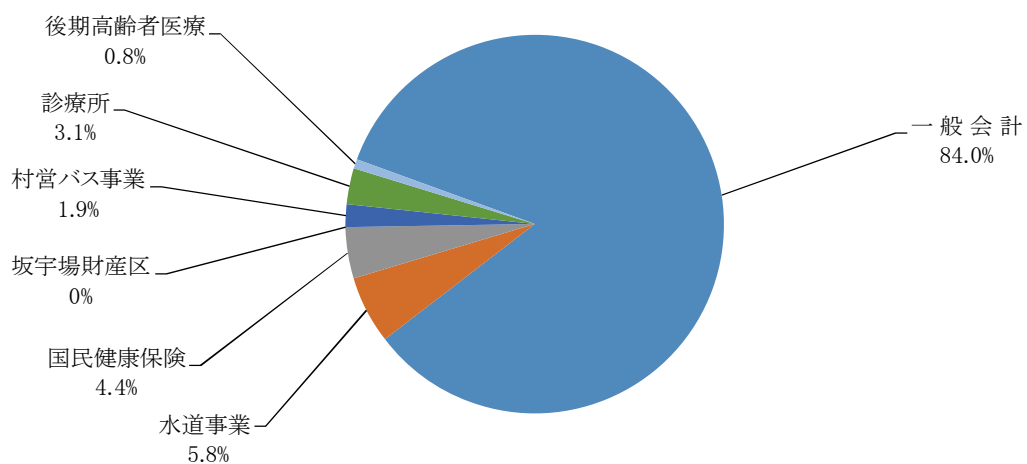
# 令和3年度予算規模

## 1. 総 額

(単位：千円，%)

会 計 名	令和2年度 予算額	令和3年度 予算額	前年度対比		備考	
			増減額	伸 率		
一 般 会 計	2,223,000	2,336,000	113,000	5.1	・構成割合 84.0	
特 別 会 計	水 道 事 業	126,000	161,500	35,500	28.2	・構成割合 5.8
	国民健康保険	139,100	122,600	△ 16,500	△ 11.9	・構成割合 4.4
	坂宇場財産区	400	400	0	0.0	・構成割合 0.0
	村営バス事業	44,800	52,300	7,500	16.7	・構成割合 1.9
	診 療 所	87,700	85,200	△ 2,500	△ 2.9	・構成割合 3.1
	後期高齢者医療	23,600	21,900	△ 1,700	△ 7.2	・構成割合 0.8
合 計	2,644,600	2,779,900	135,300	5.1	・構成割合 100	

令和3年度会計別予算割合





2. 一般会計（歳入）

（単位：千円，％）

款 別	令和2年度 予算額	令和3年度 予算額	前年度対比		備考
			増減額	伸 率	
村 税	350,594	362,075	11,481	3.3	
村民税	45,508	46,319	811	1.8	・個人 40,702 ・法人 5,617
固定資産税	297,615	308,119	10,504	3.5	・純固定 307,792 ・交付金 327
軽自動車税	4,766	4,871	105	2.2	
たばこ税	2,705	2,766	61	2.3	
地方譲与税	34,644	56,816	22,172	64.0	・揮発油 4,230 ・重量税 10,710 ・森林環境 41,876
利子割交付金	180	90	△ 90	△ 50.0	
配当割交付金	630	540	△ 90	△ 14.3	
株式等譲渡所得割交付金	540	360	△ 180	△ 33.3	
法人事業税交付金	0	1	1	—	
地方消費税交付金	22,590	21,150	△ 1,440	△ 6.4	
環境性能割交付金 （旧：自動車取得税交付金）	7,381	6,840	△ 541	△ 7.3	
地方特例交付金	1	450	449	44900.0	
地方交付税	960,000	960,000	0	0.0	
普通交付税	770,000	780,000	10,000	1.3	
特別交付税	190,000	180,000	△ 10,000	△ 5.3	
交通安全対策特別交付金	1	1	0	0.0	
分担金及び負担金	1,903	1,649	△ 254	△ 13.3	
使用料及び手数料	165,091	145,168	△ 19,923	△ 12.1	
国庫支出金	49,949	92,863	42,914	85.9	
県支出金	152,739	203,090	50,351	33.0	
財産収入	4,712	4,716	4	0.1	
寄付金	2,707	3,168	461	17.0	
繰入金	104,559	96,158	△ 8,401	△ 8.0	・財政調整基金 56,516 ・ヘリポート基金 6,803 ・情報基盤整備基金 14,499 ・村づくり定住促進基金 10,238 ・坂宇場地域振興基金 300 ・奨学基金 7,800 ・特会（国保・後期） 2
繰越金	50,000	50,000	0	0.0	
諸収入	110,279	136,865	26,586	24.1	
村 債	204,500	194,000	△ 10,500	△ 5.1	・臨時財政対策債 54,000 ・過疎対策事業債 92,000 ・辺地対策事業債 48,000
合 計	2,223,000	2,336,000	113,000	5.1	

3. 一般会計（歳出）目的別

(単位：千円，%)

款別	令和2年度	令和3年度	前年度対比		備考
	予算額	予算額	増減額	伸率	
議会費	40,593	40,346	△ 247	△ 0.6	・自動車借上料の減
総務費	599,576	549,913	△ 49,663	△ 8.3	・富山ヘリポート工事完了に伴う事業費の減 ・北設情報ネットワーク負担金の減
民生費	292,588	305,160	12,572	4.3	・戸籍システム更改に伴う事業費の増
衛生費	196,517	225,528	29,011	14.8	・自治体健診データ標準化事業費の増 ・新型インフルエンザ、ロタウイルス予防接種副本登録対応事業費の増 ・水道特会繰出金の増
労働費	14	800	786	5614.3	・障害者雇用推進プロジェクト事業費の増
農林水産業費	232,076	279,049	46,973	20.2	・農道補修工事費の増 ・森林管理システム事業費の増
商工費	300,304	357,826	57,522	19.2	・茶臼山高原リフト改修工事費の増 ・やはず池周辺整備工事費の増
土木費	47,709	69,647	21,938	46.0	・道路橋梁簡易修繕費の増 ・道路橋梁補修工事費の増 ・河川簡易修繕費の増
消防費	111,924	123,604	11,680	10.4	・消防団員用訓練服購入費の増 ・広域消防負担金の増 ・デジタル同報無線調査業務費の増
教育費	146,577	129,408	△ 17,169	△ 11.7	・村民ホール外壁防水工事完了に伴う事業費の減
災害復旧費	3	3	0	0.0	
公債費	246,949	248,714	1,765	0.7	・過疎対策事業債返還金の増 ・臨時財政対策債返還金の増
諸支出金	2,170	2	△ 2,168	△ 99.9	・分収林関係費用の減
予備費	6,000	6,000	0	0.0	
合計	2,223,000	2,336,000	113,000	5.1	

4. 一般会計（歳出）性質別

（単位：千円，％）

性 質 別	令和2年度	令和3年度	前年度対比		備考
	予算額	予算額	増減額	伸 率	
人 件 費	434,761	463,880	29,119	6.7	・構成割合：19.8% 義務的経費
物 件 費	539,047	545,671	6,624	1.2	・構成割合：23.4% 任意の経費
維 持 補 修 費	23,633	34,115	10,482	44.4	・構成割合：1.5% 任意の経費
扶 助 費	54,073	56,329	2,256	4.2	・構成割合：2.4% 義務的経費
補 助 費 等	519,782	440,673	△ 79,109	△ 15.2	・構成割合：18.9% 任意の経費
普 通 建 設 事 業 費	208,012	317,323	109,311	52.6	・構成割合：13.6% 任意の経費
災 害 復 旧 事 業 費	3	3	0	0.0	・構成割合：0.0% 任意の経費
失 業 対 策 事 業 費	0	0	0	—	・構成割合：0.0% 任意の経費
公 債 費	246,949	248,714	1,765	0.7	・構成割合：10.6% 義務的経費
積 立 金	1,007	4,379	3,372	334.9	・構成割合：0.2% 任意の経費
投 資 及 び 出 資 金	0	0	0	—	・構成割合：0.0% 任意の経費
貸 付 金	26,400	28,800	2,400	9.1	・構成割合：1.2% 任意の経費
繰 出 金	163,333	190,113	26,780	16.4	・構成割合：8.1% 任意の経費
予 備 費	6,000	6,000	0	0.0	・構成割合：0.3% 任意の経費
合 計	2,223,000	2,336,000	113,000	5.1	・構成割合：100%

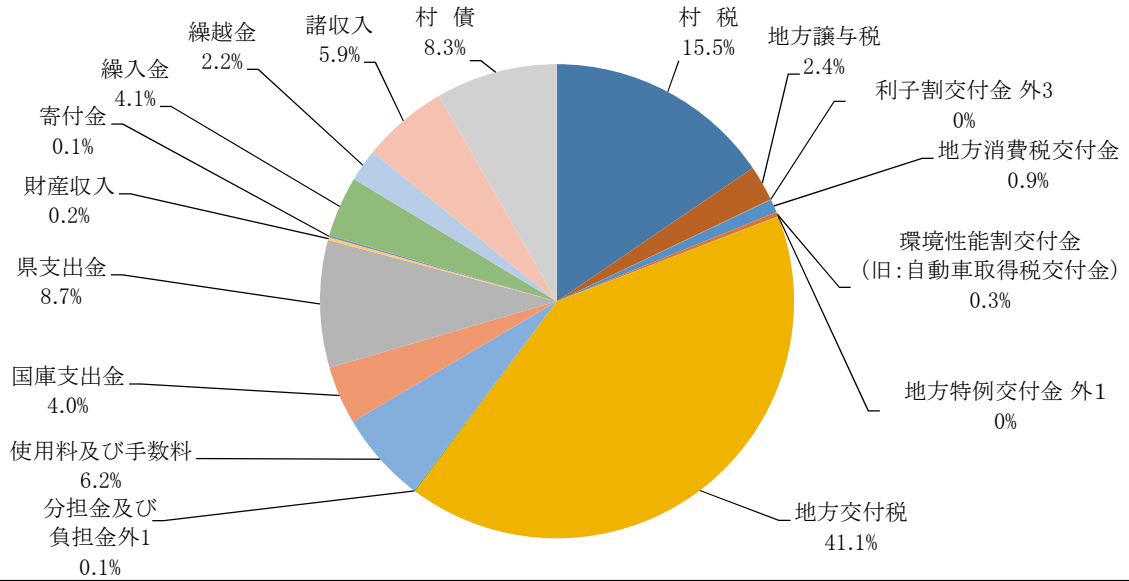
内 容	予算額	構成割合
義務的経費の予算規模に対する割合	768,923	32.9
任意の経費の予算規模に対する割合	1,567,077	67.1
投資的経費【再計】 ※普通建設＋災害復旧＋失業対策	317,326	13.6

※別記

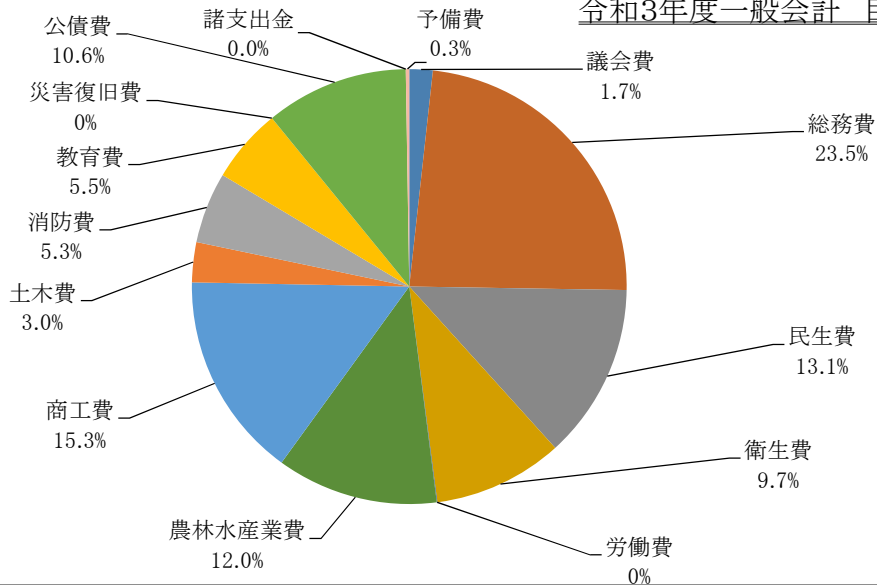
【本村における基金の運用】

今後の災害などに対する将来の備えとして、各基金の規模を維持する事は重要であるため、取り崩しに関しては、収支均衡予算を目指し、必要最小限とします。現在の本村の財政状況では、財政調整基金や各目的基金への積み増しをすることが出来る状況ではありませんが、目的のない安易な積み増しは行わない方針としています。

令和3年度一般会計 歳入



令和3年度一般会計 目的別歳出



令和3年度一般会計 性質別歳出

